

I 総合計画策定の経緯

II 能代市総合計画市民協働会議提言

- 1 提言事項
- 2 政策別重点部分
- 3 めざす目標指標
- 4 効果を高めるための取組・実現したい取組
- 5 参考事項
- 6 能代市総合計画市民協働会議委員名簿

III アンケート調査

- 1 市民アンケート
- 2 自治会・町内会アンケート
- 3 事業所アンケート
- 4 中学生アンケート

IV 総合計画策定における主な現状認識と市民参画

- 1 人口推計
- 2 市民ワークショップ
- 3 市政全般に関する対話と意見・提言の募集
- 4 計画素案に対するパブリックコメント
- 5 参考とした項目

I 総合計画策定の経緯

年月日	事項
H18. 3. 21	新市スタート
5. 31～	市民の皆さんとランチで対話（H20. 2末現在、43団体、343人）
6. 29	総合計画策定方針決定
7. 3	第1回総合計画策定会議
7. 3	第1回総合計画調整会議
7. 4	第1回総合計画策定課長会議①（本庁舎）
7. 4	第1回総合計画策定課長会議②兼第1回総合計画策定施策調整担当説明会①（二ツ井町庁舎）
7. 5	第1回総合計画策定施策調整担当説明会②（本庁舎）
7. 13	第2回総合計画策定施策調整担当説明会①（二ツ井町庁舎）
7. 13	第2回総合計画策定施策調整担当説明会②（本庁舎）
7. 21	第2回総合計画調整会議
8. 1	提言の募集（～H19. 7. 16、31件）
8. 4	市民アンケート（～8. 16、市内に居住する満18歳以上の男女1,000人、回答率41.7%）
8. 24	自治会・町内会アンケート（～9. 5、市内の全自治会・町内会347団体、回答率81.8%）
8. 25	事業所アンケート（～9. 6、市内の300事業所、回答率52.3%）
8. 25	中学生アンケート（～9. 8、市内の中学2年生550人、回答率95.8%）
10. 30	職員ワークショップ（～12. 26）
11. 6	第3回総合計画調整会議
11. 7	能代っ子中学生ふるさと会議
11. 12	市民ワークショップ①
11. 18	市民ワークショップ②（～11. 19）
11. 24	第4回総合計画調整会議
12. 2	市民ワークショップ③
12. 16	大学生との意見交換会
12. 18	第5回総合計画調整会議
H19. 1. 18	第6回総合計画調整会議
1. 25	第7回総合計画調整会議
2. 1	第8回総合計画調整会議
2. 8	第9回総合計画調整会議
3. 9	児童の図画募集
3. 13	トップヒアリング（～7. 9、10回）
4. 24	市長と職員との市政ミーティング（～5. 11、12回）
7. 2	第2回総合計画策定会議
7. 6	第10回総合計画調整会議
7. 12	第3回総合計画策定会議

年月日	事項
H19. 7. 15	第1回能代市総合計画市民協働会議
7. 17	1次素案に関するパブリックコメントの募集（～7.31、2件）
7. 28	第1回輝きとぬくもりのまち分科会、元気とうるおいのまち分科会
7. 29	第1回安全と安心のまち分科会
7. 29	第1回運営グループ会議
8. 2～	まちかどミーティング（H20.2末現在、7回、128人）
8. 8	第2回輝きとぬくもりのまち分科会
8. 9	第2回元気とうるおいのまち分科会
8. 10	第2回安全と安心のまち分科会
8. 18	第3回輝きとぬくもりのまち分科会、元気とうるおいのまち分科会
8. 19	第3回安全と安心のまち分科会
8. 19	第2回運営グループ会議
8. 25	第2回能代市総合計画市民協働会議
8. 25	第3回運営グループ会議
8. 29	第4回運営グループ会議
9. 1	第3回能代市総合計画市民協働会議（第4回分科会）
9. 1	第5回運営グループ会議
9. 12	第6回運営グループ会議
9. 15	第4回能代市総合計画市民協働会議（第5回分科会）
9. 15	第7回運営グループ会議
9. 20	第5回能代市総合計画市民協働会議（第6回分科会）
9. 20	第8回運営グループ会議
9. 28	第6回能代市総合計画市民協働会議（第7回分科会）
9. 28	第9回運営グループ会議
9. 29	市民意識調査（～10.10、市内に居住する満18歳以上の男女1,200人、回答率44.1%）
10. 11	第7回能代市総合計画市民協働会議（中間提言）
10. 11	第10回運営グループ会議
10. 19	第8回能代市総合計画市民協働会議（第8回分科会）
10. 19	第11回運営グループ会議
10. 22	第4回総合計画策定会議
10. 26	第9回能代市総合計画市民協働会議（第9回分科会）
10. 26	第12回運営グループ会議
11. 4	第10回能代市総合計画市民協働会議（提言）
11. 7	第5回総合計画策定会議
11. 9	第4回地域協議会
11. 9	2次素案に関するパブリックコメントの募集（～11.21、1件）
11. 15	第5回地域協議会
11. 16	市議会全員協議会
11. 22	第6回総合計画策定会議
12. 5	市議会へ基本構想を提案
12. 21	市議会で基本構想を議決
H20. 3. 18	基本計画を決定

II 能代市総合計画市民協働会議提言

能代市総合計画市民協働会議提言

能代市総合計画市民協働会議は、能代市のまちづくりの指針である能代市総合計画を市と市民の協働により策定するため、総合計画1次素案に基づき、ロジックモデルを用いたワークショップの手法により、修正すべき点や不足している内容、重点的に取り組むべき事項、目標指標、担い手等について点検し、検討しました。

1次素案は、市民の意見を反映しつつ、市の今後の発展を志向して作成されたものであり、概ねよくまとめられているものの、これからのまちづくりに求められる重要な視点として以下の指摘がなされました。

- 1) 少子高齢化と人口減少、厳しい財政事情等の現状の中で希望あるまちづくりを進めるためには、市民の生活基盤の確立、ことに若者の定住に結びつく産業の創出や雇用の確保などの総合的な取り組みが極めて重要な課題である。
- 2) 市民すべてがまちづくりの担い手として、お互いの能力や個性を認め合い生かし合いながら、心豊かに暮らせるまちづくりに参画することが必要であり、その際には、市と市民の役割分担と具体的指標に基づく目標を明らかにし、情報共有と成果の評価、施策の見直しを繰り返しながら進めることが重要である。
- 3) 身近な地域の課題を共有し、生活の質の向上をめざす視点が大切である。

以上の意見等を踏まえ、総合計画策定に当り計画に反映していただきたい事項を「提言事項」、計画の策定や実行段階で参考にしていただきたい事項を「参考事項」として、次のように取りまとめ、提言いたします。

平成19年11月4日

能代市総合計画市民協働会議
委員長 柴田寛彦

能代市総合計画市民協働会議

参加者：委員49人（市民、大学生）、市職員13人（部長等）

分科会：輝きとぬくもりのまち分科会（A～C班）

元気とうるおいのまち分科会（D～E班）

安全と安心のまち分科会（F～G班）

開催回数：全体会10回、分科会9回、運営グループ会議12回

開催期間：平成19年7月15日～11月4日

1 提言事項

基本構想	
I	まちづくりの基本姿勢 「能く代えて」について ○能代の地名はかつて「野代」と記されていた時代があったが、野に代わると読むこともできるため、昔の人が能く代わる「能代」に改めたといういきさつがあり、市全体をハードとソフトの両面でより能く代えていこうということなので、良いと思う。 「あるものを活かす」について ○「あるものを活かす」とあるが、今まである大切なもの、伝統的なものを守り、育てていくという観点のほかに、新しいものに果敢に挑戦していくという観点が必要だと思うので、そういったニュアンスも盛り込んでどうか。
II	基本理念 「都市」と「まち」について ○ここだけが「都市」という言葉が使われている。ほかは「まち」と「市」で統一されており、「都市」は例えば県都秋田市といった都会のイメージがあるので、「都市」は合わない気がする。「都市」は「まち」に置き換えた方がよい。 「環境をキーワードに」について ○「環境をキーワードに」とあるが、キーワードは環境だけでなく、農業や林業、木材産業なども含めて広くとらえ、循環型社会の考え方を取り入れた方がよい。
III	将来像 「わ」のまち能代」について ○「わ」のまち能代」は大変良いキャッチフレーズであり、概ね良好である。3つの「わ」（和、環、輪）も大変良いし、わかりやすい。「環」は、循環の“環”とした方がわかりやすい。基本理念を読むと将来像とのつながりがわかる。
V	政策の大綱 1 輝きとぬくもりのまち (1) コミュニティで支え合う特色ある地域づくり ○概ね良い。 (2) 学び合い高め合って地域に活かす生涯学習 ○概ね良い。 (3) 地域で育み社会で支える子育て・子ども支援 ○概ね良い。 (4) 次代を担う子どもの成長を支える学校教育 ○「学校が地域に開かれ」とあるが、「学校が“社会教育の分野での活動の場として”地域に開かれ」といった内容にしてはどうか。 (5) 子どもも大人も心と体の健康づくり

○②と③は、①「普段から健康を意識して生活し、心身ともに健康でいられること。」に統合できるのではないかと。 (※①、②、③は、1つ目の○、2つ目の○、3つ目の○の略。以下、「V 政策の大綱」で同じ。)

(6) 地域で活躍する元気な高齢者

○①の後段を、「健康で文化的な自立した生活ができること」としてはどうか。

(7) 地域で社会で自立する障害者

○概ね良い。

(8) ふるさとの誇りを受け継ぐ文化・芸術

○概ね良い。

(9) だれもが気軽に楽しめるスポーツ

○①と③を統合し、「それぞれに合った取り組みやすいスポーツがあり、気軽に楽しみ、心身の健康づくり、体力づくり、仲間づくりができること。」としてはどうか。

○「スポーツイベント」については、「バスケの街」を強調してはどうか。

(10) 認め合い分かち合う社会づくり

○政策名を「認め合い支え合う社会づくり」としてはどうか。

2 元気とうるおいのまち

(1) 環境を核とした活力ある産業創出

○④は、①「資源リサイクル産業が創出されること。」に統合できるのではないかと。

○「自然資源や生物資源」のあとに、「などの地域資源」を追加してはどうか。

(2) 雇用を生み出す企業立地

○③と④は、①「新たな産業創出や企業立地、起業により、若い人を中心に雇用やチャレンジの機会が増えること。」に統合できるのではないかと。

○⑥は、⑤「地域と企業の連携があつて、お互いに効果が発揮できること。」に統合できるのではないかと。

(3) 力強く持続する農業

○「能代産ブランド」のとらえ方として、農産物だけでなく加工品も含むものとしてほしい。また、独自規格の確立も考えられるのではないかと。

○③の後段を、「若者が農業をやりたくなること」としてはどうか。

○⑤の前段に、「小規模農業者を含む」を追加してはどうか。

(4) 山・川を生かす林業・木材産業・水産業

○②は、①「秋田スギの利用が拡大し、林業や木材関連産業の経営が成り立つこと。」に統合できるのではないかと。

○④は、③「産学官が連携して調査や研究を進め、林業や木材関連産業の育成に寄与できること。」に統合できるのではないかと。

○⑤の前段に、「まちづくり条例を制定し、」を追加してはどうか。

(5) まちのにぎわいをつくり出す商業

○概ね良い。

(6) 豊かな自然とその恵みを活かす観光

○概ね良い。

(7) 自然と共生し地域で支える環境保全

○③は、①「自然と楽しむことができ、自然を通して人がふれあえること。」に統合できるのではないかと。

○④は、②「身近な環境や自然、エネルギーについて理解を深め、地域ぐるみで環境活動に取り組めること。」に統合できるのではないかと。

(8) 資源を大切にし社会を持続させる衛生環境

○③は、②「環境に対する意識が高まり、ポイ捨てや不法投棄がなくなっていくこと。」に統合できるのではないかと。

3 安全と安心のまち

(1) 安全な暮らしを守る防災・防犯体制

○②と⑤は、①に統合し、「防災」を「消防・防災」に修正して、「普段から消防・防災や防犯の意識を持ち、犯罪やトラブルがなく、地域が安全で暮らしやすいこと。」としてはどうか。

(2) 機能的で利用しやすい道路・交通ネットワーク

○①は、②「生活道路や歩道、排水路などの生活基盤が整っていて、安全で快適に暮らせること。」に統合できるのではないかと。

○⑤は、④「路線バスなど交通体系が整っていて、交通手段が確保され、安全で快適に移動できること。」に統合できるのではないかと。

(3) 効果的で調和のとれた土地利用

○①と②と③を統合し、「それぞれの地域資源や整備されている生活基盤を活用しながら、能代らしい良好な都市形成が図られること。」としてはどうか。

○④の前段に、「定住人口、交流人口の増加を図り、」を追加してはどうか。

(4) 快適で暮らしやすい都市形成

○②と③を統合し、「安全でおいしい水の供給や生活排水が適正に処理され、快適な生活環境が整っていること。」としてはどうか。

○「ブロードバンド」を「高速大容量通信技術」に置き換えてはどうか。

(5) 安心でき健康を保てる医療体制

○①と②を統合し、「身近にかかりつけ医がいて、気軽に病気の相談ができ、必要なときに必要なサービスや高度な医療が受けられること。」としてはどうか。

(6) 不安のない生活を支える社会保障制度

○概ね良い。

(7) 効率的で住民サービスに資する行財政基盤

○①と②と⑧を統合し、「職員が意欲を持って能力を発揮し、個人情報がいちんと管理された上で、事務処理の効率化が図られ、市民から信頼される市役所であること。」としてはどうか。

○⑥と⑦を統合し、「国・県及び大学や民間企業等と連携し、他地域と広域的に協力しながら、市民と共に地域の課題に取り組むこと。」としてはどうか。

2 政策別重点部分

◆「政策別重点部分」は、基本計画の各政策分野の中で、①緊急性があるもの、②波及効果があるもの、③市民生活への効果が大きいもの、の観点で絞り込み、ロジックモデルの形で表したものです。

1 (1) コミュニティで支え合う特色ある地域づくり

現状と課題	担い手・役割(資金)	施策(事業・活動)	目標
<ul style="list-style-type: none"> ○ボランティア活動が市民に浸透していない ○市民へのボランティア情報の発信がない ○ボランティアへの参加意欲が欠けている ○各ボランティア団体間の連携が弱い 	<ul style="list-style-type: none"> ○ボランティアセンター ○ボランティア同志をコーディネートできる人材 ○ホームページを作れる人 ○既存のボランティア団体 ○各ボランティア個人 ○リタイヤした経験豊富な人たち ○企業 ○事業者 	<ul style="list-style-type: none"> ○ボランティアセンターの充実(コーディネート機能の強化) ○ボランティアセンターの運営に協力・支援する ○ホームページやメールマガジンなどで、情報の受発信を支援する ○ボランティアセンターに積極的に登録する ○市民の知識・経験を生かせる制度の創設 ○従業員に対するボランティア意識の啓発 ○ボランティアなど地域貢献活動の主体的展開 	<ul style="list-style-type: none"> ○ボランティアをしたい人がしたい時にでき、ボランティアを受けたいときに受けられる情報の場の創設 ○ボランティアに関する情報がいつでも得られること
<ul style="list-style-type: none"> ○活動困難な自治会の増加 <ul style="list-style-type: none"> ・人口の減少化 ・少子高齢化 ・核家族化 ○地域社会への参加意識の低下 	<ul style="list-style-type: none"> ○行政 ○自治会 ○学校 ○子ども ○家庭(保護者) 	<ul style="list-style-type: none"> ○自治会活動の支援 ○自治会の再編(活動できる自治会に) ○地域を巻き込んだ施策(みんなの登校日、こども会、運動会) 	<ul style="list-style-type: none"> ○日常的に地域での交流が良好に行われること

1 (2) 学び合い高め合って地域に活かす生涯学習

現状と課題	担い手・役割(資金)	施策(事業・活動)	目標
<ul style="list-style-type: none"> ○学びたいが現実的には難しい <ul style="list-style-type: none"> ・特に子育て中の父母 ○文化活動や学習活動の参加者が特定の年齢層となっている 	<ul style="list-style-type: none"> ○行政(公民館など) ○NPO団体 ○文化団体 ○事業者 ○学校 ○退職教師の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ○講座受講の手続きの簡素化 ○託児所付講座 ○ボランティア団体との連携 ○商店街の空き店舗を使ってのカルチャー講座 ○空店舗を生涯学習の場として積極的に提供する ○フリータイムで教えてくれる講座 ○学校(既存施設の効率的運営) ○学校を生涯学習の拠点として活用する 	<ul style="list-style-type: none"> ○学びの成果を地域に還元する
<ul style="list-style-type: none"> ○公民館が地域活動の場として更に高めていく必要がある 	<ul style="list-style-type: none"> ○行政 ○地域住民 ○婦人会 ○老人クラブ ○スポーツクラブ ○子ども会 	<ul style="list-style-type: none"> ○人材育成の講座開設 ○地域住民主体の各種講座 	<ul style="list-style-type: none"> ○公民館が地域の人の勉強の場となり、人材を育成する

1 (3) 地域で育み社会で支える子育て・子ども支援

現状と課題	担い手・役割(資金)	施策(事業・活動)	目標
<ul style="list-style-type: none"> ○子育てに負担や不安を感じる家族が多くなっている 	<ul style="list-style-type: none"> ○行政 ○幼稚園 ○保育園 ○子育て中の市民 ○子育てが終わった市民 ○学校 ○地区 	<ul style="list-style-type: none"> ○子育て支援センター・つどいの広場(育児相談・親子間交流) ○幼稚園や保育園が子育て支援・幼児教育に取り組む。 ○地域の活動に参加する ○子育て中の人を地域の活動に誘う ○子ども会の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ○社会全体で子育てを支える仕組みをつくる

1 (4) 次代を担う子どもの成長を支える学校教育

現状と課題	担い手・役割(資金)	施策(事業・活動)	目標
<ul style="list-style-type: none"> ○生きる力を育む教育を行っているか ○豊かな人間性の育成に努めて教育を行っているか ○生命を尊び自然を大切にす教育を 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校 ○PTA ○地域 ○事業者 	<ul style="list-style-type: none"> ○個性や能力を伸ばせるよう、学力状況を把握し、学習指導の工夫や改善を図る ○健やかな体力づくりを図る ○基礎学力の向上を図る ○地域活動に積極的に参加する ○世代間交流を促す ○地域の文化指導、体験学習 ○体験学習への協力 	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもが生きてうえで、基本となる命の大切さや人との関わり、社会の関わりを身につけることができる ○子どもの個性や能力が伸びている。 ○ふるさとの良さを学ぶことができ、地域に愛着を持つ
<ul style="list-style-type: none"> ○老朽化が目立つ校舎がある ○耐震診断による補強の必要性 	<ul style="list-style-type: none"> ○行政 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校の耐震化に取り組む 	<ul style="list-style-type: none"> ○地震に対する安全な教育環境が整備されている

1 (5) 子どもも大人も心と体の健康づくり

現状と課題	担い手・役割(資金)	施策(事業・活動)	目標
<p>【体の健康維持増進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○この地域ではガン死亡率が高い →なぜこの地域でガンが多いのか? ○この地域では平均寿命が短い →なぜこの地域では平均寿命が短いのか? 	<ul style="list-style-type: none"> ○市民 ○ボランティア ○自治会・町内会 ○医師会等 ○健康推進員 ○保健センター ○行政 	<ul style="list-style-type: none"> ○健康の自己管理(食生活改善、禁煙、運動習慣、その他) ○地域で健康づくりの意識を広める ○調査・研究 ○ガン予防 ○脳卒中予防 ○心臓病予防 ○医療施設の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○健康長寿の実現 ○脳卒中、ガン、心臓病撲滅
<p>【自殺】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○この地域では自殺率が高い →なぜこの地域で自殺率が高いのか? →プライバシーの問題 	<ul style="list-style-type: none"> ○市民 ○ボランティア ○民生委員、児童委員 ○NPO ○ネットワーク ○健康推進員 ○医療機関 ○大学 ○行政(保健センター) 	<ul style="list-style-type: none"> ○正しい知識の普及啓発(青少年、働き盛り、高齢者への対応) ○シンポジウムに参加する ○キャンペーンに参加する ○健康教室に参加する ○キャンペーンをする ○原因別対策(心の病気、身体の病気、経済問題、家庭問題) ○自殺駆け込み相談窓口 ○多重債務者の相談窓口 ○うつ病の早期発見の施策、事業 ○健康教室を開催する ○シンポジウムを企画する ○自殺対策に関する各種活動のネットワークを作り支援する 	<ul style="list-style-type: none"> ○心身ともに健康を目指す ○自殺者がいない ○お互いに支え合う地域社会をつくる

1 (6) 地域で活躍する元気な高齢者

現状と課題	担い手・役割(資金)	施策(事業・活動)	目標
<ul style="list-style-type: none"> ○高齢者が活躍できる環境が必要 ○施設への入居の需給のバランス(要調査) ○特養の問題(入所待ち何ヶ月か、要調査) ○認知症への対応が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ○市民 ○老人クラブ ○ボランティア ○ボランティアセンター ○シルバー人材センター ○医療機関 ○各種保健福祉施設 ○行政 	<ul style="list-style-type: none"> ○ノーマライゼーションの意識を持って実践する ○介護や援助が必要なく自立できるための施策 ○元気な高齢者の能力をいかした活動(仕事)の場を確保する ○高齢者が健康で長生きし、活躍できる環境を整える施策 	<ul style="list-style-type: none"> ○相談や話ができる環境が整っている ○健康長寿の実現